

各位

国際航業グループが世界経済フォーラム

(WEF: World Economic Forum) のインダストリー・パートナーに選出されました

国際航業ホールディングス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:呉文繡、以下「国際航業グループ」)は、2010年10月、世界経済フォーラム(WEF: World Economic Forum)の「社会インフラと都市開発(Infrastructure & Urban Development)」グループのインダストリー・パートナーに選出されました。

インダストリー・パートナーは、世界経済フォーラムのメンバーから選ばれた企業で、フォーラムのミッションに産業レベルで積極的に関与している企業です。インダストリー・パートナーは、世界経済フォーラムの多様なステークホルダーネットワークと専門家にアクセスする権利を与えられ、産業内および産業間の重要な問題に関する戦略的意思決定に見通しと見識を与えます。これにより各パートナーは、世界的規模から地域レベルにいたる諸問題を解決するために貢献し、企業のグローバルシチズンシップ(地球市民活動)を支援する活動に参加することができます。

国際航業グループは、世界経済フォーラムへの参加を通じて、社会インフラ全体を取り巻く世界規模での課題解決や、社会インフラ産業界の発展を実現するために、さらに取り組んでいきます。また、インダストリー・パートナーとしての活動により得られた知見とノウハウを、新たな時代が求める社会インフラの実現のために、グループが行う事業に取り込み、日本国内はもとより海外でのグリーン・インフラの構築と整備に役立てることで、広く地球規模で活躍し社会に貢献できる企業として、さらに高いステージを目指します。

弊社社長 呉文繡(うー うえんしょう)は、今年1月26日から29日までの4日間にわたり、スイスのダボスで開催される世界経済フォーラム年次総会(ダボス会議)で、「新たなリスク情勢の中でエンジニアリングと建設産業に訪れた契機」と題したパネルディスカッションにパネラーとして参加します。

【世界経済フォーラムについて】<http://www.weforum.org/industry-partner-groups>

「世界経済フォーラム」はスイスの経済学者クラウス・シュワブ氏によって1971年に設立された非営利財団。会員は同フォーラム選考委員会で選ばれた、知識人、ジャーナリスト、世界各国、各産業部門で、それぞれ主導的役割を果たしていると評価された有力企業経営者、国際的政治家などで組織されており、毎年1月にスイスのダボスで開催される年次総会(ダボス会議)が最も重要な会議として位置づけられています。

同会議では、さまざまな産業を網羅し、それぞれの産業界に影響を及ぼすグローバルな課題(国際紛争・貧困・環境問題など)について可能な解決策を話し合う場となっています。

以上

【お問い合わせ先】

国際航業ホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部:鈴木、川幡

TEL: 03-3288-5704

e-mail: press@kkc.co.jp URL: <http://www.kk-grp.jp/>

ご参考

【国際航業グループの概要について】

国際航業グループは、「再生可能エネルギーを活用した、地球に優しい社会基盤/社会資本」を“グリーン・インフラストラクチャー”と定義し、地球規模でのグリーン・インフラストラクチャーの整備・構築に取り組んでいます。

創業以来60有余年にわたり、国際航業グループが全国各地の地域づくりで蓄積してきた社会インフラ整備のノウハウと実績、長年にわたって築いてきた全国の自治体や企業との信頼関係、金融サービス事業者を活用した資金調達力など、グループ内すべてのリソースを活用し、再生可能エネルギーによる低炭素社会づくりを積極的にサポートしています。

- 【名称】 国際航業ホールディングス株式会社（持株会社）
- 【上場市場】 東京証券取引所 市場第1部（コード：9234）
- 【本社所在地】 〒102-0085 東京都千代田区六番町2番地
- 【資本金】 169億3千9百万円
- 【代表取締役社長】 呉文繡（うー うえん しょう）
- 【従業員数】 2,034人（連結）
- 【子会社数】 国内子会社 24社、海外子会社 41社